

# 説明文におけるJSL児童の理解困難語とスキヤフオールディング

—日本語学習歴の違いに着目して—

岡田 美貴(福岡市立城浜小学校)

## 1. 研究の背景と課題意識

- ・日本語指導が必要な児童5万人超→教科学習に困難
- ・読解力の不足←理解困難語の多さ

- ・茂木(2013)国語科におけるつまずき言葉
- ・中石・建石(2017)中国ルーツ児童のつまずき

多様なJSL児童のつまずきの研究が必要

## 2. 研究の目的

JSL児童の学習歴のちがいによって、説明文教材における理解困難語の様相ならびにそれに対するスキヤフオールディングにどのような違いがあるかを明らかにする。

## 3. 研究方法

### 3.1 5編の説明文教材読解

→読後のやりとりから理解困難語・Scfを抽出

### 3.2 理解困難語は言語形式別に分類

ScfはJSLカリキュラム「理解支援」によって分類

### 3.3 プレ・ポストテスト (日本語能力試験N4レベル)

表1 調査対象児童

|     | 学習歴短(3名) | 学習歴長(8名)                         |
|-----|----------|----------------------------------|
| ルーツ | 中国・韓国    | 中国・ベトナム・エジプト・リビア・モロッコ・ペルー・インドネシア |
| 学年  | 3年・5年    | 3年・4年・5年                         |
| 学習歴 | 1年半      | 2年半～5年                           |

## 4. 結果と考察

### 4.2 理解困難語

短・・・106

長・・・64

(異なり語数)

表2 理解困難語数の比較

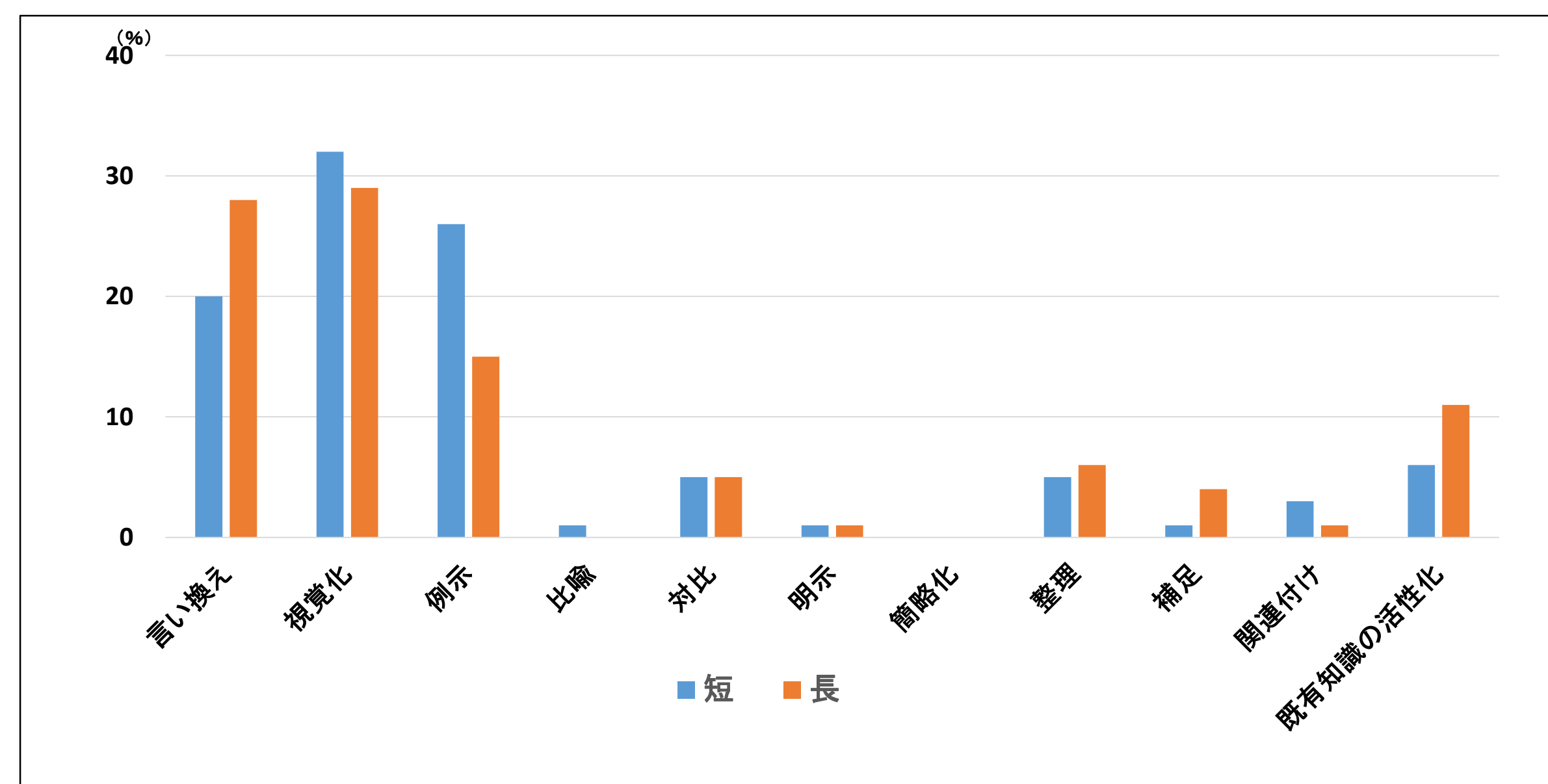
|        | 短   | 長  | 共通 |
|--------|-----|----|----|
| 名詞     | 47  | 25 | 18 |
| 動詞     | 38  | 25 | 12 |
| 形容詞・副詞 | 9   | 10 | 5  |
| 文法事項   | 12  | 4  | 1  |
| 合計     | 106 | 64 | 36 |

表3 理解困難語の具体例

|        | 短                | 長                              |
|--------|------------------|--------------------------------|
| 名詞     | 「様子」「季節」などの学習用語  | 「これら」「ひなどうし」などの接尾辞             |
| 動詞     | 「かわいがられる」などの受身動詞 | ・「教え込む」などの複合動詞<br>・既知の意味とちがうもの |
| 形容詞・副詞 |                  | 「どうも～そうだ」                      |
| 文法事項   |                  | 受身形の理解不十分                      |

### 4.3 スキヤフオールディング

Scfの総数 短・・・191 長・・・143

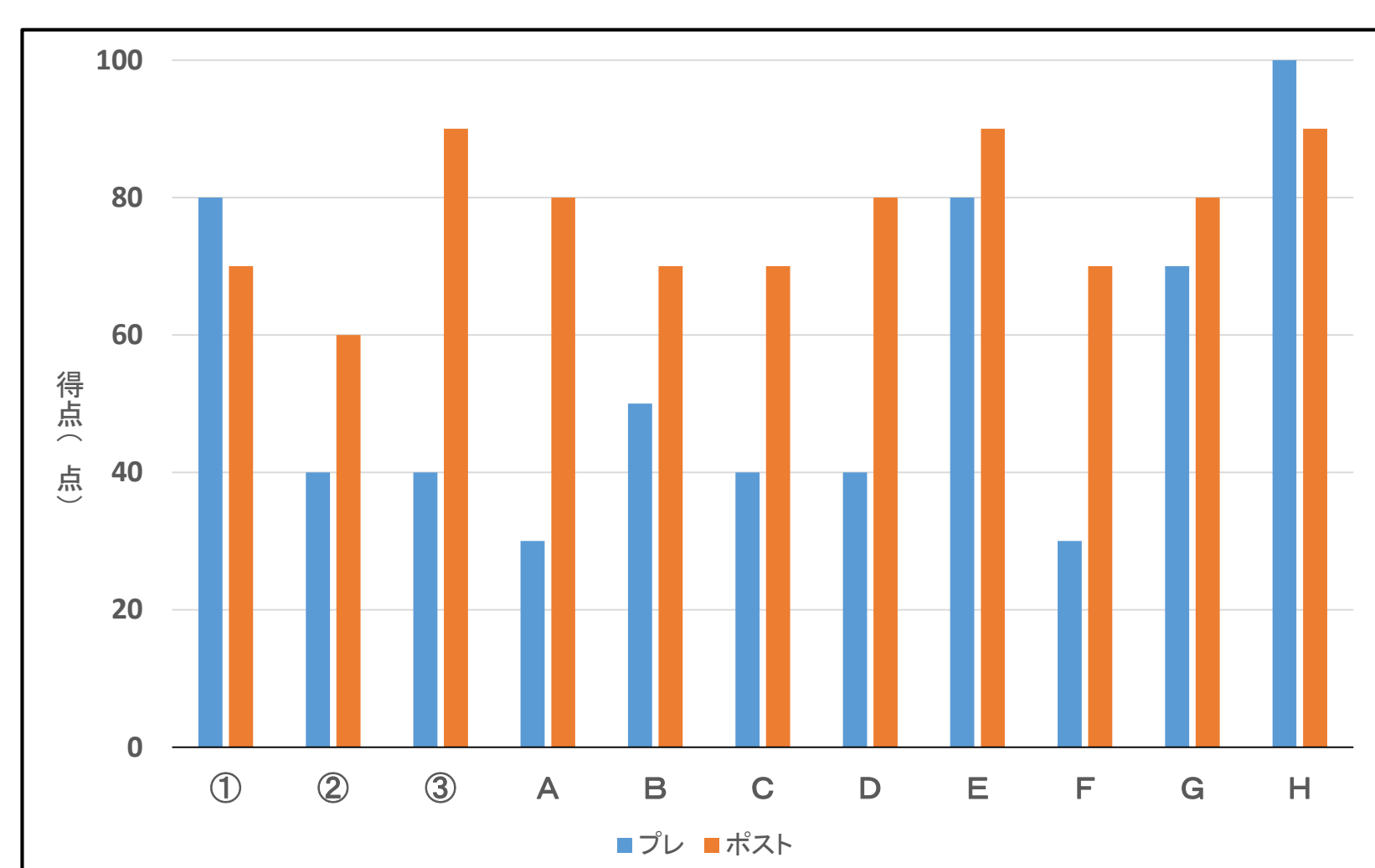


グラフ1 Scfの比較

表4 Scfの具体例

|    |  |
|----|--|
| 短  | ・言い換えは母語や漢字が多い。<br>・多様な例をあげて帰納的な理解を図る。 |
| 長  | ・言い換えは日本語での説明。<br>・既存知識の活性化・・・学校行事など   |
| 共通 | ・視覚化・・・挿絵の活用<br>・整理・・・受身動詞の動作主の確認      |

## 5. まとめ



グラフ2 プレ・ポストテストの結果

①～③短 A～H長

○:成果 ●課題

○Scf

→ストラテジー化

●データ数の確保

●トップダウンの

読みへの支援

### 【引用文献】

- ・文部科学省(2019)「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査(平成30年度)の結果について」[https://www.mext.go.jp/content/1421569\\_002.pdf](https://www.mext.go.jp/content/1421569_002.pdf)(2020/02/16閲覧)
- ・茂木俊伸(2013)「小学校国語教科書における「つまずきことば」の分析」『鳴門教育大学研究紀要』28巻
- ・中石ゆうこ・建石始(2017)「中国にルーツを持つ小学3年生のつまずき—子どもにとって優位な言語による違いに着目して—」『県立広島大学総合教育センター紀要』第2号
- ・Jennifer Hammond(2009)「スキヤフオールディングの実践とその意味」『「移動する子どもたち」のこぼれ教育を創造する—ESL教育とJSL教育の共振—』、ココ出版
- ・齋藤ひろみ(2009)「『学習参加のためのことばの力』を育む」『「移動する子どもたち」のこぼれ教育を創造する—ESL教育とJSL教育の共振—』、ココ出版